

2023

アートで人をつなげたい



まちかどパラアート展

in万福寺おやしる公園

inアゼリア南広場 バリアフルレストラン

inキングスカイフロント

キングスカイフロントアートフェスティバル

inアートセンター

inAnkerフロンタウン生田

夏休み！多摩区エコフェスタ

inNEC玉川ルネッサンスシティ

かわさきSDGsパートナーまつり 2023

in登戸駅改札前 パサージュ・たま

社会福祉法人ともかわさき

公園にふれてみよう♡ともかわさき

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in 万福寺おやしる公園

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」を麻生区地域デザイン会議が取り組んでいる～公園にふれてみよう～の万福寺おやしる公園イベントにあわせて開催しました。

多くの皆様のご賛同とご支援の下に川崎の街中でパラアートの魅力をご紹介することで障害のあるなしに関わらず愉しんでいただき、多様性を許容する地域社会を目指したいと思っています。

開催場所 麻生区「万福寺おやしる公園」サクラの広場

開催日時 2023年2月23日（祝）11時から14時半

展示作品 障がいのある方が制作した絵画作品 10点

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 ともかわさきパラアート振興基金

まちかどパラアート展in万福寺おやしる公園
麻生区で初めての「まちかどパラアート展」でしたが区内開催をご相談してすぐにお誘いをいただき展示を行うことになりました。
とても良い陽気でした、イベントではお芋やお茶がふるまわれたり、竹ぼうき作りなどがあり、お子さんを連れた方々が多く訪れていました。
展示絵画もいろいろな方に観ていただくことができました。小さな絵画を4人の方にご購入いただき、びっくり！パラアート活動に活用させていただきます。



公園の上に鎮座する「十二神社」のおやしる

まちかどパラアート展 in 万福寺おやしる公園



～公園にふれてみよう～
麻生区地域デザイン会議イベント



みなさんにご覧いただきました



まちかどパラアート展 in 万福寺おやしる公園 (展示作品)



火の鳥 (藤本明子)



くじら (島田優太)



わん・わん・わん (小笠原聖子)



お名前は? (稲葉春実)



飛行機 (筑波光俊)



おはな (坂本美揮)



紅葉 (矢野由恵)



海とハート (斎藤美紀)

まちかどパラアート展 in 万福寺おやしる公園



小さな絵を購入してくれた方が4人も。ありがとうございました。

まちかどパラアート展in万福寺おやしる公園で アートでつながる川崎市のみなさん（職名当時）



三瓶麻生区長様



岡田麻生区副区長様



塚本麻生区企画課長様



沖本こども未来局
子育て推進部長様



鈴木建設緑政局
みどり・多摩川協働推進担当課長様



山根総合企画局企画調整課
市民との対話担当課長様

バリアフルレストラン♡ともかわさき

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます inアゼリア

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」をバリアフルレストランの開催にあわせて川崎アゼリアの南広場で開催しました。

毎日多くの方が利用される地下街の皆様パラアートの魅力をお届けすることで障害のあるなしに関わらず楽しんでいただき、多様性を許容する地域社会を目指したいと思っております。

開催場所 川崎アゼリア南広場 (with バリアフルレストラン)

開催日時 2023年3月25日 (土) 10時から16時

展示作品 障がいのある方が制作した絵画作品 15点 (公募)

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 ともかわさきパラアート振興基金

後援 川崎市・公益財団法人川崎市文化財団



まちかどパラアート展inアゼリア

川崎市主催のバリアフルレストランイベントにお誘いいただき川崎区で初めての開催となりました。公募に応募いただいた15作品を展示、ともかわさき、ゆたかカレッジ、アトリエ聖風など、中には沖縄からの個人応募出展もあります。当日は雨天でしたが、川崎駅地下街ということで多くの方が行き交う中にパラアート絵画を展示でき、多分初めて観る方々ばかりではないかと思いましたが、多くの皆さんが足を止めていました。絵画を観た方から多くの声をかけていただきました。今までのまちかどパラアート展にはないことで、とてもうれしく思います。当日のスタンプラリーで南広場に来た方もバリアフルレストランでパラアート絵画を観てとてもよかったという感想を多く寄せていただいたそうです。



バリアフルレストラン



まちかどパラアート展はアートで人をつなげます inアゼリア



まちかどパラアート展 in アゼリア (展示作品①)



コスモス (MIHO)



さくら (Y・M) ★



なにわ (Yumi)



あしあと (藤本明子)



うま (矢野由恵)



アヒルとウサギ (島宗遼太)



たちばなの S.R さん (平出宏昌)



赤とオレンジ (黒井えみり)



海 (明日間) ★

まちかどパラアート展 in アゼリア (展示作品②)



想像のハワイ (しもかっちゃん)

私の心 (ユミーゴ)

天狗 (山川 勇)



富士山と夜空 (内藤豪祐)

記憶 (塩川雅伶)

無題 (石崎春名)

作者登場 (来場された作家と作品)



矢野由恵さん

石崎春名さん

藤本明子さん+スタッフ

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます inキングスカイフロント

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」をキングスカイフロントアートフェスティバル 2023 の開催にあわせて殿町の川崎キングスカイフロント東急 REI ホテルで開催しました。

フェスティバルのテーマは「エネルギー」です、パラアートの魅力をエネルギーに変えてお届けいたします。

多くの皆様にパラアートの魅力をご紹介することで障害のあるなしに関わらず楽しんでいただき、多様性を許容する地域社会を目指したいと思っております。

開催場所 川崎東急 REI ホテル (with キングスカイフロントアートフェスティバル)

開催日時 2023年4月22日(土)から23日(日) 10時から18時

展示作品 障がいのある方が制作した絵画作品 10点(公募)

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 ともかわさきパラアート振興基金

後援 川崎市・公益財団法人川崎市文化財団



会場の上空には
飛行機

まちかどパラアート展inキングスカイフロント

キングスカイフロントは、土曜日はアクセスも少なく陸の孤島なのか？寒のもどりのせいなのか？来場者はアートフェスティバル目的か多摩川散策の方たちのようで少し少なめでした。日曜日は陽が出てサイクリストや多摩川を散歩・ジョギングする方たちも多く、会場にもぎわいました。会場の東急 REI ホテル1階は落ち着いたフロアでの展示となり一つ一つの絵をじっくりとご覧になる方が多かった印象です。またホテル宿泊の海外の方々も観てくれました。この感じは初めてです。楽しいアートな2日間でした。

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます inキングスカイフロント



まちかどパラアート展 in キングスカイフロント (展示作品①)



桜吹雪 (MARIKO)



私の心 (ユミーゴ)



たんじろうとぼく (荒川総一郎)



水槽 (岡部由香)



おまつり (榎子修一)



飛び跳ねるクジラ (佐藤雅俊)

まちかどパラアート展 in キングスカイフロント (展示作品②)



サクラ咲く (YOU, H) チューリップ (MANAKA)

まちかどパラアート展 WITH キングスカイフロントアートフェスティバル



川崎市アートセンター♡ともかわさき

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in アートセンター

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくれないじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」を麻生区の「しんゆり・芸術のまち」を発信しつづけるアートセンターで開催しました。いろいろな芸術文化のひとつとしてパラアート絵画にふれてほしいと思います。

多くの皆様のご賛同とご支援の下に川崎の街中でパラアートの魅力をご紹介することで障害のあるなしに関わらず愉しんでいただき、多様性を許容する地域社会を目指したいと思っています。

開催場所 川崎市アートセンター（麻生区新百合ヶ丘）

開催日時 2023年5月3日（祝）から7日（日）9時から18時

（3日10時から・7日16時まで）

展示作品 障がいのある方が制作した絵画作品 12点（公募）

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 川崎市アートセンター・ともかわさきパラアート振興基金

後援 公益財団法人川崎市文化財団

まちかどパラアート展inアートセンター

5月の連休5日間アートセンター3階の屋内で展示するという、いつもの屋外一日展示とはちがう試みとなりました。アートセンター2階に映画を観に来られた方々が休憩や食事のために上がってこられて、展示されている絵画をご覧になっていました。春の氷雨の最終日以外は夏のような陽気でしたが室内は快適でゆっくりと展示観覧をしていただけました。アートセンターと共催ということでアルテリッカしんゆりのフェイスブックでも発信していただきました。ともかわさきのパラアート活動を紹介するパンフレットも置かせていただき、ご来場者にお持ち帰りいただいています。ありがとうございました。

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます inアートセンター



まちかどパラアート展 inアートセンター (展示作品①)



ももときのこと私・・・の好きなもの (萩沼寛将)



ミッドナイト (矢野由恵)



すきなもの (田中佳代子)



無題 (正岡ユカ)

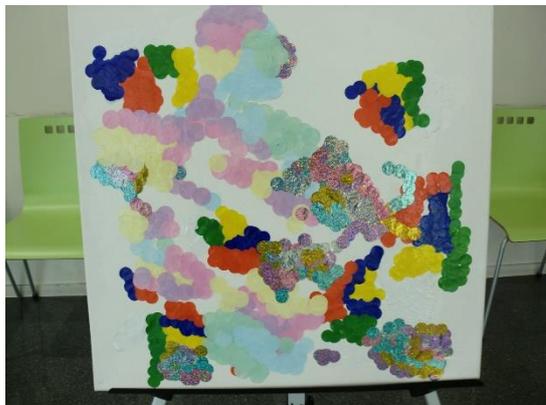


平和 (岡部澄代)



水槽 (岡部由香)

まちかどパラアート展 inアートセンター (展示作品②)



錦鯉 (藤本明子)



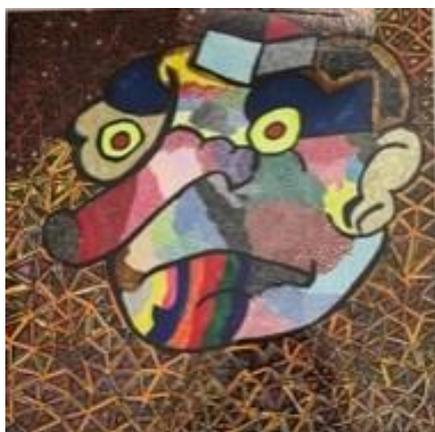
あじさい (坂本美揮)



COLORFUL (堀井孝昌)



広がる優しさ (加藤奈津美)



天狗 (山川 勇)



二つの桜 (明日間)

まちかどパラアート展 in アートセンター



ともかわさきパラアート活動の紹介チラシをお持ち帰りいただきました



まちかどパラアート展inアートセンターで アートでつながる川崎市のみなさん（職名当時）



関館長には幸区長
当時「まちかどパラア
ート展」開催にご支
援ご協力をいただき
ましたが、またまた、
お世話になりました。
ありがとうございました。

アートセンター関館長様



山本市民文化局市民文化振興室
文化施設・映像のまち推進担当課長様

多摩区エコフェスタ♡ともかわさき

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in ANKER フロントウン生田

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」を多摩区エコフェスタの開催にあわせて Anker フロントウン生田アリーナ内で開催しました。

「かわさきSDGsゴールドパートナー」に認定されている“ともかわさきパラアート活動”としてもエコロジーに興味を持った小学生やその保護者のみなさんが集まるフェスタでパラアートの魅力をご紹介することで障害のあるなしに関わらず多様性を許容する地域社会を多くの皆様のご賛同とご支援の下に目指したいと思っています。

開催場所 Anker フロントウン生田（多摩区生田1丁目）

開催日時 2023年8月4日（金）10時から14時半

展示作品 障がいのある方が制作した絵画・造形作品など 11点（公募）

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 ともかわさきパラアート振興基金

後援 多摩区・公益財団法人川崎市文化財団

まちかどパラアート展 in Anker フロントウン生田

多摩区役所に区内での開催をご相談していたところ、ご一緒させていただいた夏休みイベント。当日、屋外は猛暑、展示のアリーナ内は小暑で助かりました。夏休みイベントということでお子さん連れの参加者がたくさん。子供にも大人にもパラアート絵画を鑑賞していただきました。今回は造形作品も展示しましたがペットボトルの林に興味津々、クラゲ？の飾りは触って触って子供たちに大人気となりました。絵ではキッズファミリーが人気でした。子供向けのワークショップが開催されており、パラアート絵画等の展示は少し違って興味を持っていただけたように思います。暑い中をありがとうございました。



新しい施設 Anker
フロントウン生田



まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in ANKER フロントウシ生田



多摩区エコフェスタ♡ともかわさき
まちかどパラアート展
 まちかどパラアート展はアートで人をつなげます
 in ANKER フロントウシ生田

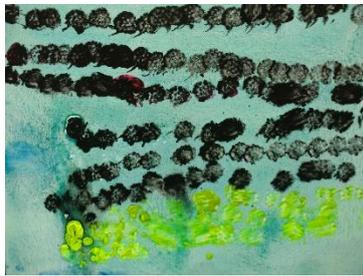
開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと「来てほしいやない、皆さんのところへ行きます」という「まちかどパラアート展」を多摩区エコフェスタの開催にあわせてANKER フロントウシ生田アリーナ内で開催します。

「かわさきSDGsゴールドパートナー」に認定されているともかわさきパラアート活動”としてもエコロジーに興味を持った小学生やその保護者のみなさんが集まるフェスタでパラアートの魅力をご紹介することで障害のあるなしに関わらず多様性を許容する地域社会を多くの皆様のご賛同とご支援の下に目指したいと思っています。

展示している作品は、市内の事業所を利用して障がいのある方が制作したものです。



まちかどパラアート展 in ANKER フロントウン生田 (展示作品①)



ももときのこと私の好きなもの (萩沼寛将) あしあと (藤本明子) キッズファミリー (稲葉春実)



未来へのかけはし (I.Y) 夕方 (岡部澄代) 草原でボール遊びをしている兄弟グマ (K.H)



ピカソの模写 (G.J)

無題 (I.N)

色の麻バック<造形>



ペットボトルの林
<造形>
飾りもの
<造形>



まちかどパラアート展 in ANKER フロントウン生田 はじめての造形作品



今回エコフェスタということでペットボトルを使った造形作品に取り組みました。日中一時ひらま利用者が協力してくれてとても面白素敵な作品が出来上がりました。ペットボトルに色を付けてお風呂の椅子にキャップを貼ってクルクル。子供たちに人気だったのでうれしいです。

まちかどパラアート展 with 夏休み！多摩区エコフェスタで アートでつながる川崎市のみなさん（職名当時）



藤井
多摩区長様

多摩区での
開催のご相
談をさせて
いただきました。



前田
副区長様



多摩区
相原
企画課長様

企画課
小池様



川崎市文化
財団事業課

篠崎課長様

久保田様

NECプロボノ倶楽部♡ともかわさき

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in NEC玉川ルネッサンスシティ

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」をかわさきSDGsパートナーまつり2023の開催にあわせてNEC玉川事業所のルネッサンスシティで開催しました。

「かわさきSDGsゴールドパートナー」に認定されている“ともかわさきパラアート活動”としても、まつりにお集まりになる皆さんにパラアートの魅力を紹介することで、障害のあるなしに関わらず愉しんでいただき、多様性を許容する地域社会を目指したいと思っています。

開催場所 NEC玉川ルネッサンスシティ（中原区下沼部）
（withかわさきSDGsパートナーまつり2023）

開催日時 2023年10月28日（土）10時から16時半

展示作品 障がいのある方が制作した公募絵画作品 10点（公募）

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 ともかわさきパラアート振興基金

後援 公益財団法人川崎市文化財団

まちかどパラアート展inNEC玉川ルネッサンスシティ
今年初めての中原区での開催は、「かわさきSDGsパートナーまつり2023」に参加の一つとして出展させていただきました。イベント・ワークショップ的な出店が多い中、展示は奥まった会場でビルの連絡通路ということで、あまり多くの観覧者ではありませんでしたが、来ていただいた皆さんには静かな空間でアート鑑賞をしていただけました。一般の鑑賞者のほかに今回はご当地アイドル“川崎杏門”から3人と地元川崎市中原区社会福祉協議会のキャラクター“パルるん”も見に来てくれました。



まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in N E C 玉川ルネッサンスシティ



まちかどパラアート展 in NEC玉川ルネッサンスシティ (展示作品1)



ももときのこと私の好きなもの (萩沼寛将)



キッズファミリー (稲葉春実)



かせやま (根岸富士男)



くだものの絵 (中谷 誠)



ひかり (岡部澄代)



わんわんわん (小笠原聖子)

まちかどパラアート展 in NEC玉川ルネッサンスシティ (展示作品2)



みんなが応援しているよ (藤本明子)



すきなもの (田中佳代子)



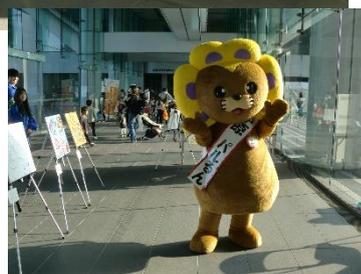
秋 (関沼ちひろ)



紅葉 (矢野由恵)



午後になると西日で絵が見づらくな
ったので展示位置を変えました。



パサージュ・たま♡ともかわさき

まちかどパラアート展

まちかどパラアート展はアートで人をつなげます in 登戸駅改札前

開催趣旨 川崎のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方々に、いままで障害福祉を知らない人に「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出し、アートで人をつなげたいと“来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます”という「まちかどパラアート展」を多摩区JR登戸駅の改札前で開催しました。多摩区の障害福祉に関わる団体が毎月開催しているパサージュ・たまと同時開催です。

多くの皆様のご賛同とご支援の下に川崎の街中でパラアートの魅力をご紹介することで障害のあるなしに関わらず楽しんでいただき、多様性を許容する地域社会を目指したいと思っています。

開催場所 JR登戸駅改札前（多摩区登戸）

開催日時 2023年11月7日（火）10時半から14時半

展示作品 障がいのある方が制作した絵画作品 6点

主催 ともかわさき「まちかどパラアート展」実行委員会

共催 ともかわさきパラアート振興基金

後援 多摩区・公益財団法人川崎市文化財団

まちかどパラアート展in登戸駅改札前

今年最後の開催は、登戸駅改札前で「パサージュ・たま」と朝からの風雨は開催前にやみましたが季節違いの暑さの中での展示となりました。JRと小田急の乗り換え駅であり多くの人が行き交う場所で、多摩区内の障害福祉事業所や区社会福祉協議会などが出店されて物販をされているところ、いろいろなみなさんが作品に足を止めてご覧いただいていたので、今回は展示作品が6点と少なかったのですが、初めてみていただいた方も多かったようで、「販売はしているの？」などのお声もいただきました。開催趣旨にもあった展示ができた嬉しく思います。



まちかどパラアート展はアートで人をつなげます

in 登戸駅改札前

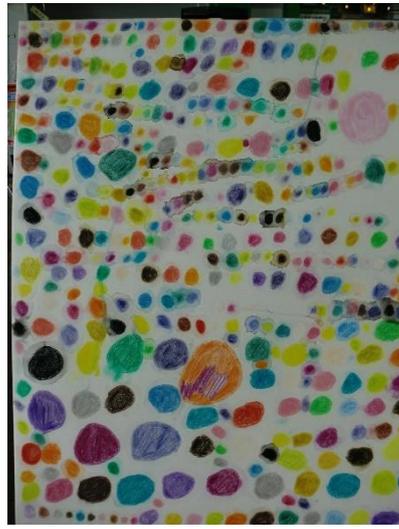


多摩区長様も





広がる優しさ (加藤奈津美)



COLORFUL (堀井孝昌)



かせやま (根岸富士男)



くだものの絵 (中谷 誠)



ひかり (岡部澄代)



天 狗 (山川 勇)

<パラアート絵画展 SNS/報道>

【アルテリッカしんゆり（川崎・しんゆり芸術祭）フェイスブック&ツイッター】

しんゆり 2023 の会場の一つ、川崎市アートセンター3F のコラボレーションスペースでは、ただいま「まちかどパラアート展 in アートセンター」を開催中です。展示期間は～5月7日（日）迄。新百合ヶ丘にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください📍

ともかわさきまちかどパラアート展

協力いただいたアーティストのみなさん（順不同）

矢野由恵/島田優太/坂本美揮/藤本明子/筑波光俊/MIHO/荒川総一郎/榎子修一/坂本晃子/島宗遼太/
小野寺隆/稲菜春実/小笠原聖子/よしえ/塩川雅怜/しもかつちゃん/明日間/Yumi/黒井えみり/
ユミーゴ/平出宏昌/内藤豪祐/山川勇/石崎春名/YOU, H（星野優）/MANAKA/MARIKO/
岡部由香/佐藤雅俊/萩沼寛将/田中佳代子/正岡ユカ/岡部澄代/堀井孝昌/加藤奈津美/G・J/I・H/
K・H/I・N/中谷誠/根岸富士男

協力いただいた法人・事業所（順不同）

ともかわさき（ひらま、わたりだ、日中一時ひらま、たちばな、旧どりーむ、就労おおしま、かせやま）、アトリエ聖風、ゆたかカレッジ川崎キャンパス元住吉校、スマイルアルファ元住吉校
なごみ福祉会夢花工房

後援いただいた団体（順不同）

川崎市、多摩区、公益財団法人川崎市文化財団

ともかわさきまちかどパラアート展実行委員会

委員長 金井 則夫（大学講師、画家、元川崎市教育長、元川崎市生涯学習財団理事長）

委員 桑原 賢治（社会福祉法人ともかわさき理事長）

委員 大平 暁（特定非営利活動法人 StudioFLAT理事長）

ともかわさき

まちかどパラアート展企画趣旨 (2021年当初)

川崎市においても障害者を対象としたパラアートの展示は、パラアート推進事業として公的な支援を受けながら、例えば「COLORS かわさき展」が公益財団法人川崎市文化財団によりミュージアム川崎企画展示室で、「川崎市障害者作品展」が川崎市障害者社会参加センターによりアートガーデンかわさき展示室で開催され、障害者の作品が展示公開されています。

作品展への出品希望も多く川崎市が進める「かわさきパラムーブメント」の活動が力になっているようです。

しかしながら、作品展に訪れる多くの方が関係者であること。作品展は管理上からか屋内の展示スペースであること。作品展が川崎駅周辺での開催が多く拠点的であること。など障害のある人ない人も共に文化芸術活動に親しむ環境づくりという面からはまだ課題があるのではないかと感じます。

そこで今までの取り組みに加え、新たな視点からパラアート活動の展開を提示したいと思いました。

川崎市のいろいろな場所、街の中に、生活の中へパラアート展示を届けることで、まちなかの多くの方に、いままで障害福祉を知らない人に、「障害のある人もない人も共に文化芸術活動に親しむ環境」を生み出します。

それが、来てくださいじゃない、皆さんのところへ行きます

「まちかどパラアート展」です

2021.10

社会福祉法人ともかわさきパラアート振興基金 桑原賢治

2024年1月20日発行

発行元：社会福祉法人ともかわさきパラアート振興基金

冊子内容の無断複写・転載・使用は禁止します



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。